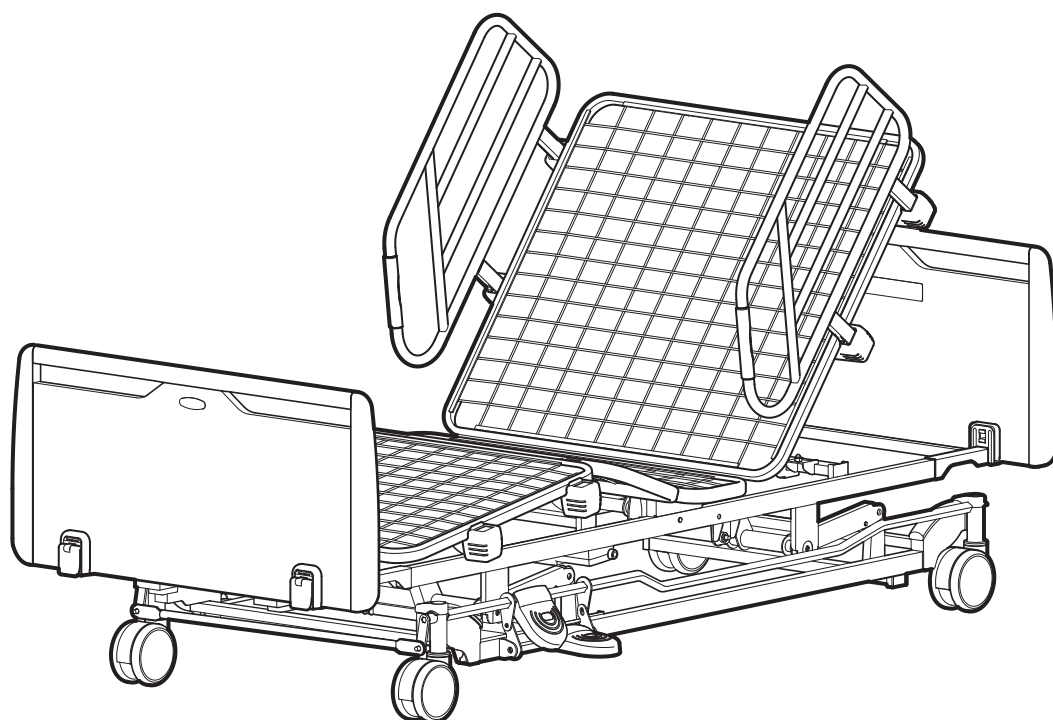
Seahonence Bed™ 電動リモートコントロールベッド

Fallessy
フォレシー・シリーズ CARING

取扱説明書

FL-3400シリーズ

※イラストはFL-3430TYです

ベッドを正しくお使いいただくためにシーホネンスからのお願い

このたびは、電動リモートコントロールベッド【FL-3420／FL-3430シリーズ】をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書にはご使用上の注意事項や操作方法が記載されています。
●ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使い下さい。
●ベッドを使用される方ばかりでなく、付き添いの方にも安全な操作方法を説明してください。
●お読みなった後も、いつでも見られる場所に大切に保管してください。
●ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問合せください。

シーホネンス株式会社

もくじ

はじめに
必ずお読みください

とにかく
使ってみる

もし
必要なとき

安全にお使いいただくために

■ 必ずお読みください

必ずご使用前に『**安全にお使いいただくために**』をよくお読みになり正しくお使いください。
製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

■ 表示と絵表示について

説明書の内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が命にかかわるけがを負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがを負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

〔絵表示の例〕

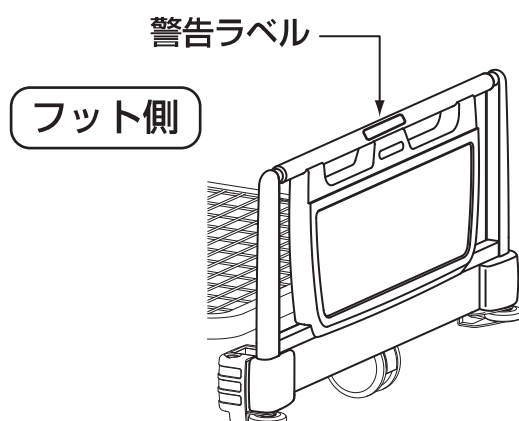
△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図中の中に具体的な注意内容（左の図の場合には『感電注意』）が描かれています。

分解禁止

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左の図の場合には『分解禁止』）が描かれています。

ベッドのご使用時には、下記の項目の『警告』および『禁止』を必ずお読みください。
注）表記中の（ｐ※）は参照先ページを示しています。

■警告ラベルについて（ｐ2）
■警告内容について（ｐ3～ｐ4）
■注意内容について（ｐ5～ｐ6）

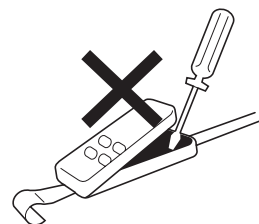
■ 警告ラベルについて

●警告ラベルをはがさない

ベッドをお使いの方に対して、特に注意していただきたいことをラベルにして、フットボードの上部外側などに貼っています。

事故、破損、ケガをします。
●警告ラベルは、はがしたり傷をつけたりしないこと。

警　告　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人が生命にかかわるけがを負う可能性が想定されます。

●分解、改造はしない

事故、破損の原因となります。
弊社指定の修理技術者以外の方は、手元スイッチや電源ボックスなどを分解したり改造、修理は絶対にしないでください。

●お手入れは電源プラグを抜いてからしてください

事故、破損の原因となります。
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

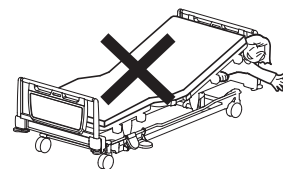
●電源プラグの点検

火災、感電の原因となります。
電源プラグを半年に一回コンセントから抜いて、乾いた布で、刃およびその取り付け面を拭いてください。電源プラグにホコリが付着していると、水分を含んで電流が流れ、絶縁不良を起こしやすくなり、発火するおそれがあります。

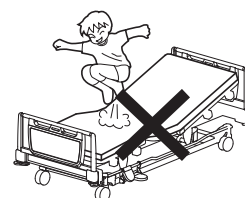
●うつ伏せで背上げ操作をしない

事故、ケガの原因となります。
うつ伏せで寝た状態での背上げ操作は関接を逆さに曲げることになり、ケガの原因になります。

●ベッドの中やフレームの間にもぐりこまない

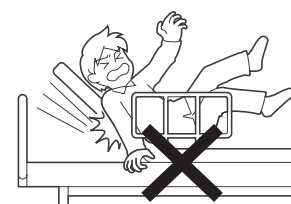
ベッドの可動部分（ボトムなど）とフレームやサイドレールとの間に頭や、腕や足を挟むとケガの原因となります。
ベッドの中にもぐり込んだり、ベッドの中に頭、腕や足などを入れないこと。ベッドの下や周りに障害物がないか確認して操作してください。

●踏み台代わりにしたり、ベッドの上で飛び跳ねない

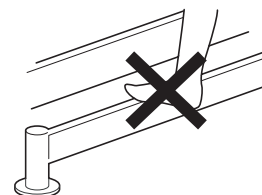
ベッドからの転落、転倒してケガの原因となります。
特にお子さまにご注意ください。

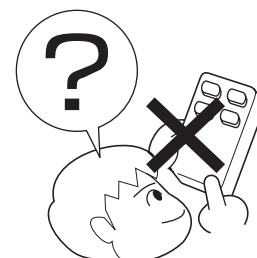
安全にお使いいただくために

●サイドレール、ヘッドボード、フットボードのすき間に注意

事故、ケガの原因となります。
サイドレールや、ヘッドボード、フットボード各部のすき間に頭や首が入らないよう注意してください。すき間に入ると抜けなくなり、ケガをする恐れがあります。

●手や足などを挟まれないように

事故、ケガの原因となります。
ベッドの操作時には、頭や腕、足をベッドの外に出してサイドレールや周辺の家具などに挟まれたりしないように十分注意してください。また、医師や、看護、介護される方も患者さんの身体の位置や、状態に注意して行ってください。特に、ベッドの操作中は、ベッドフレーム、ボトムの下に手や足を入れないでください。

●足先をベースフレームの上や下に置かない

足先を挟んでケガの原因となります。
ベースフレームの上に足をかけたり、足先をベースフレームの下に置いたりしないでください。

●誤操作による事故を防ぐために

お子さまや操作が理解できないと思われる方がおひとりで手元スイッチにふれる可能性がある場合は、目の届かない位置や手元スイッチをその都度抜いて誤操作による事故を未然に防いでください。

●症状にあわせて使用してください

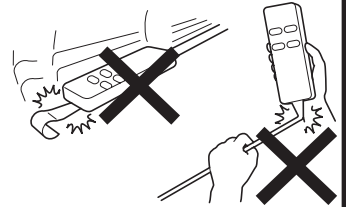
患者さんあるいはご家族の方が直接ベッドを操作される場合は、医師や介護する方から症状にあった使用方法について十分説明をうけたうえでご使用ください。症状によっては、ベッドの操作が症状を悪化させる場合があります。

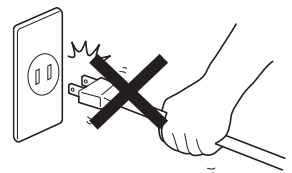
●乳幼児には使用しないでください

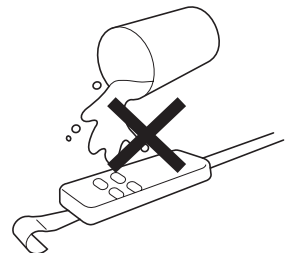
事故、ケガの原因となります。
このベッドは、大人用の設計になっています。
乳幼児が使用しますとヘッド、フットボードやサイドレール等のすきまに挟まったり、すきまから転落する可能性がありますので絶対に使用しないでください。

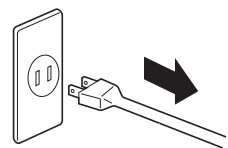
注 意　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人がケガを負う可能性や物品的損害の発生が想定されます。

●コードを傷つけない

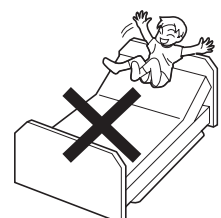
事故、破損の原因となります。
手元スイッチを落としたり、手元スイッチのコードや電源コードを強く引っ張たり、ベッドを操作する時にコードを挟まないようにしてください。

●電源コードを持って抜かない

故障、感電の原因となります。
電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って、引き抜いてください。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

●手元スイッチに水やジュースをこぼさない

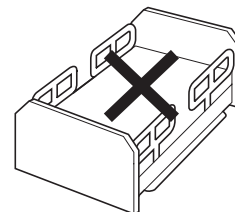
感電、事故、破損の原因となります。
手元スイッチは防水仕様ですが、むやみに水やジュースをこぼさないでください。
万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

●長時間使わないときは電源プラグを抜く

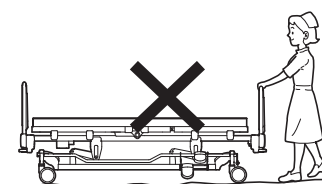
長時間ご使用にならないときは、必ず、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

●ベッドを二人以上で使用しない

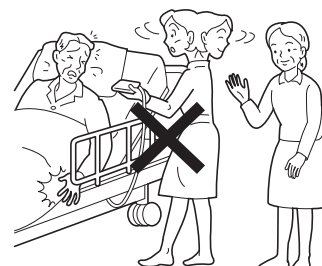
事故、破損の原因となります。
このベッドの最大使用者体重は1350N（135kg）です。

●上がっている背ボトムや脚ボトムに乗らない

事故、破損の原因となります。

●他社製品とは組み合わせない

事故、破損の原因となります。
マットレス、サイドレールなどは他社製品を使わないでください。
必ず弊社適合商品をお使い下さい。（p16～p17）

●不安定な路面での移動はさける

事故、破損の原因となります。
凹凸の激しい路面や、段差の大きな路面での移動はできるだけ行わないでください。
もしそのような場所で移動される場合は、ゆっくり移動させてください。

●スイッチ操作は慎重におこなう

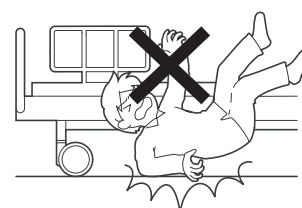
事故、ケガの原因となります。
手元スイッチの操作は便利で簡単ですが、スイッチ操作時は、患者さんの身体位置、状態を確認しながらおこなってください。また、操作前にベッドの下および、ベッド周辺を十分にチェックしてからおこなってください。

●ボードストッパーは必ずかける

ボードストッパーは、必ずかけてご使用ください。
ベッド移動でボードを押す(引く)ときや身体を支えるためにボードにつかまったとき、外れると転倒してケガをする恐れがあります。

●ベッドからの転落に十分注意する

サイドレール使用時でも、サイドレールとサイドレール、各ボードとサイドレールのすき間から落下したり、サイドレールの上から身をのり出して落下して、ケガをする恐れがあります。

主要部のなまえとはたらき

ヘッドボード
ボードストッパーを起こして、上に
持ち上げると外れます。(p15)

手元スイッチ
ベッドの高さ、ボトムの角度を無段階で調節
できます。
上部についているフックで定められた場所に
かけてください。
※操作(動作)については、「手元スイッチについて」(p10〜P11)参照してください。

背ボトム

電源コード

サイドレールホルダー穴
サイドレールを取り付けられます。
片側にそれぞれ4ヶ所あります。
(p16)

座ボトム

※イラストはＦＬ-3420ＴＹです

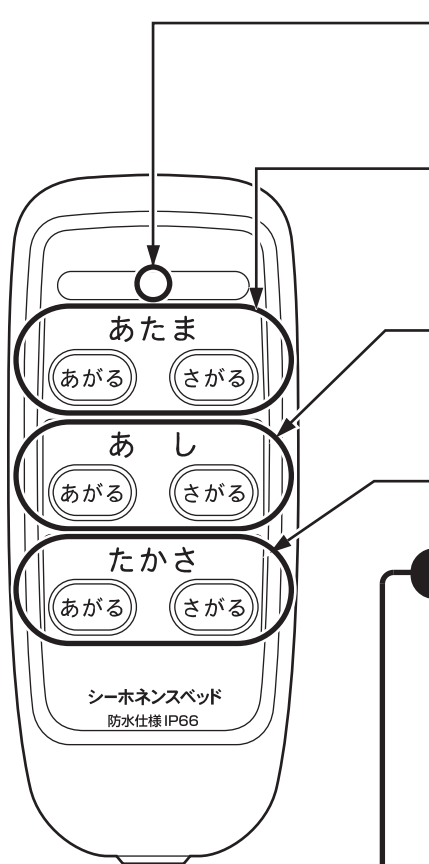
仕　　様

■ 3モーターベッドの仕様

	品　名	Fallessy シリーズ					
	品　番	FL-3420TY	FL-3430TY	FL-3420C	FL-3430C	FL-3420G	FL-3430G
寸法	全　長	2220㎜(ボトム長さ1950㎜)					
	全　幅	1025㎜(ボトム幅890㎜)	1009㎜(ボトム幅890㎜)	1025㎜(ボトム幅890㎜)	1009㎜(ボトム幅890㎜)	1025㎜(ボトム幅890㎜)	1009㎜(ボトム幅890㎜)
	高　さ	270〜655㎜(ゆかからボトム面の高さ)				235〜620㎜(ゆかからボトム面の高さ)	
キャスター		125㎜双輪キャスター(トータルロックキャスター)		100㎜双輪キャスター(対角ストッパー付キャスター)		75㎜単輪キャスター(グラウンドロックキャスター)	
最大使用者体重/安全使用荷重		135kg(1350N)／1700N(170kg)					
材質	ヘッド・フットボードの材質	ポリエチレン樹脂成形品	高級化粧板および天然木	ポリエチレン樹脂成形品	高級化粧板および天然木	ポリエチレン樹脂成形品	高級化粧板および天然木
	メインフレームの材質と表面処理	鋼鈑および鋼管 抗菌粉体塗装					
	ボトムの材質と表面処理	ワイヤーメッシュボトム 抗菌粉体塗装					
背上げ	モーター形式	DCモーター　24V					
	駆動方式	アクチュエーター					
	背上げ角度	0〜70度(無段階)					
	電　源	入力　AC　100V 50/60Hz 出力　DC　24V					
	消費電力	35W					
	連続使用時間	約6分					
膝上げ	モーター形式	DCモーター　24V					
	駆動方式	アクチュエーター					
	膝上げ角度	0〜40度(無段階)					
	電　源	入力　AC　100V　50/60Hz 出力　DC　24V					
	消費電力	30W					
	連続使用時間	約6分					
ハイロー	モーター形式	DCモーター　24V					
	駆動方式	アクチュエーター					
	昇降距離	270〜655㎜(ゆかからボトム面の高さ)				235〜620㎜(ゆかからボトム面の高さ)	
	電　源	入力　AC　100V　50/60Hz 出力　DC　24V					
	消費電力	50W					
	連続使用時間	約6分					

操作(動作)のしかた

■ 手元スイッチについて

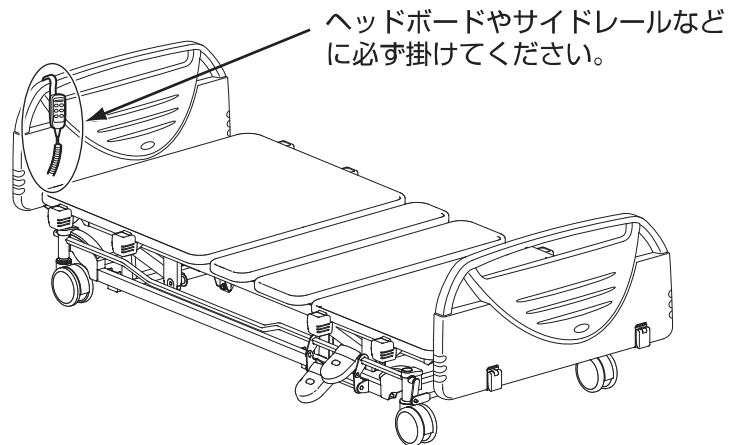
ベッドを操作する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

ランプ
それぞれのボタンを押すと
緑色に点灯します。

背ボトムの上げ下げボタン
背ボトム(あたま)の角度が
調節できます。

膝ボトムの上げ下げボタン
膝ボトム(あし)の角度が
調節できます。

ベッドの上げ下げボタン
ベッドの高さが調節できます。

お願い

●手元スイッチは指定の場所に掛けてください。

ポイント

●手元スイッチを押しても下記のような症状が起きたら、「故障かな?と思ったら」(p18)を参照して点検してください。
　※ベッドが動かない。
それでも直らない場合は、販売店にご連絡ください。

●モーターの連続使用時間は6分までです。6分以上の連続使用は行わないでください。
続けて使用する場合は十分に時間をおいて使用してください。

お願い

●お子さまや操作が理解できないと思われる方がおひとりで手元スイッチにふれる可能性がある場合には、電源プラグをその都度抜いて誤操作による事故を未然に防いでください。

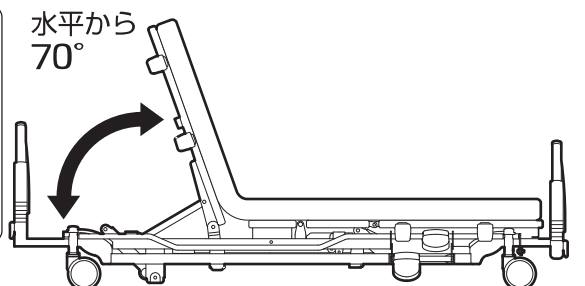
●手元スイッチは防水仕様ですが、むやみに水やジュースをこぼすと、感電、事故、破損の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

■ 3モーターの操作のしかた

手元スイッチのボタンでベッドの背ボトム、膝ボトム、ベッドの高さを無段階に調節できます。ボタンを押すと動き、離すとその位置で止まります。必要な位置まで動かしてお使いください。

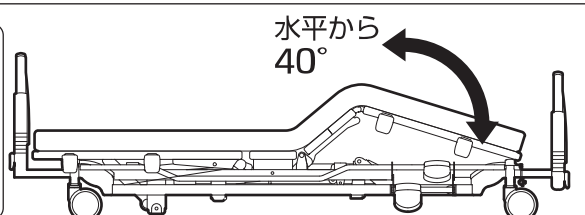
●背上げについて

●ベッドから起き上がるとき

●ベッドでの読書やテレビ鑑賞に便利

●背ボトムの角度を調節できます。
背ボトムは、水平から最大70度まで調節できます。

●膝上げについて

●背上げを行う場合に便利

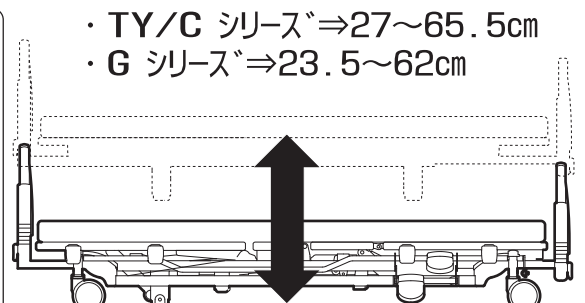
●からだに負担をかけない

●膝ボトムの角度を調節できます。
膝ボトムは、水平から最大40度まで調節できます。
※背上げを行う場合、先に膝ボトムを上げておくと体のずれが少なくなります。
※からだに負担がかからないように調節します。

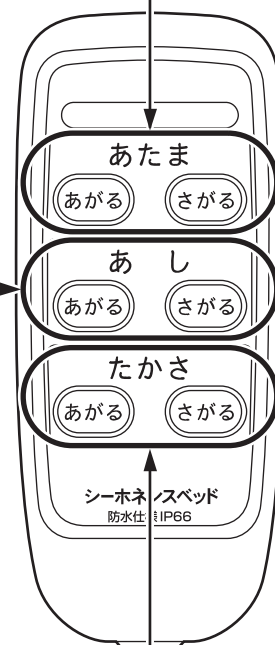
●たかさ調節について

●乗り降りのときに高さを調節

●検診などしやすい高さに調節するのに便利

●ベッドの下や周辺を掃除するときに便利

・TY/C シリーズ⇒27～65.5cm
・G シリーズ⇒23.5～62cm

●ベッドの高さを調節できます。
ゆかからボトムまでの高さを上記寸法間で調節できます。

あたま
あがる　さがる
あ し
あがる　さがる
たかさ
あがる　さがる
シーホネンスベッド
防水仕様IP66

ベッドに乗り降りする場合は乗り降りしやすい高さにベッドを調節し、座ボトムに腰かけてから行ってください。
他のボトムから乗り降りすると、ケガや故障のおそれがあります。特に背ボトム、足ボトムだけに荷重をかけると大変危険です。

電源部・アクチュエーターについて

■ モーターシステムの構成

●手元スイッチ

背上げアクチュエーター

電源ボックス

背上げアクチュエーター

電源ボックス裏側

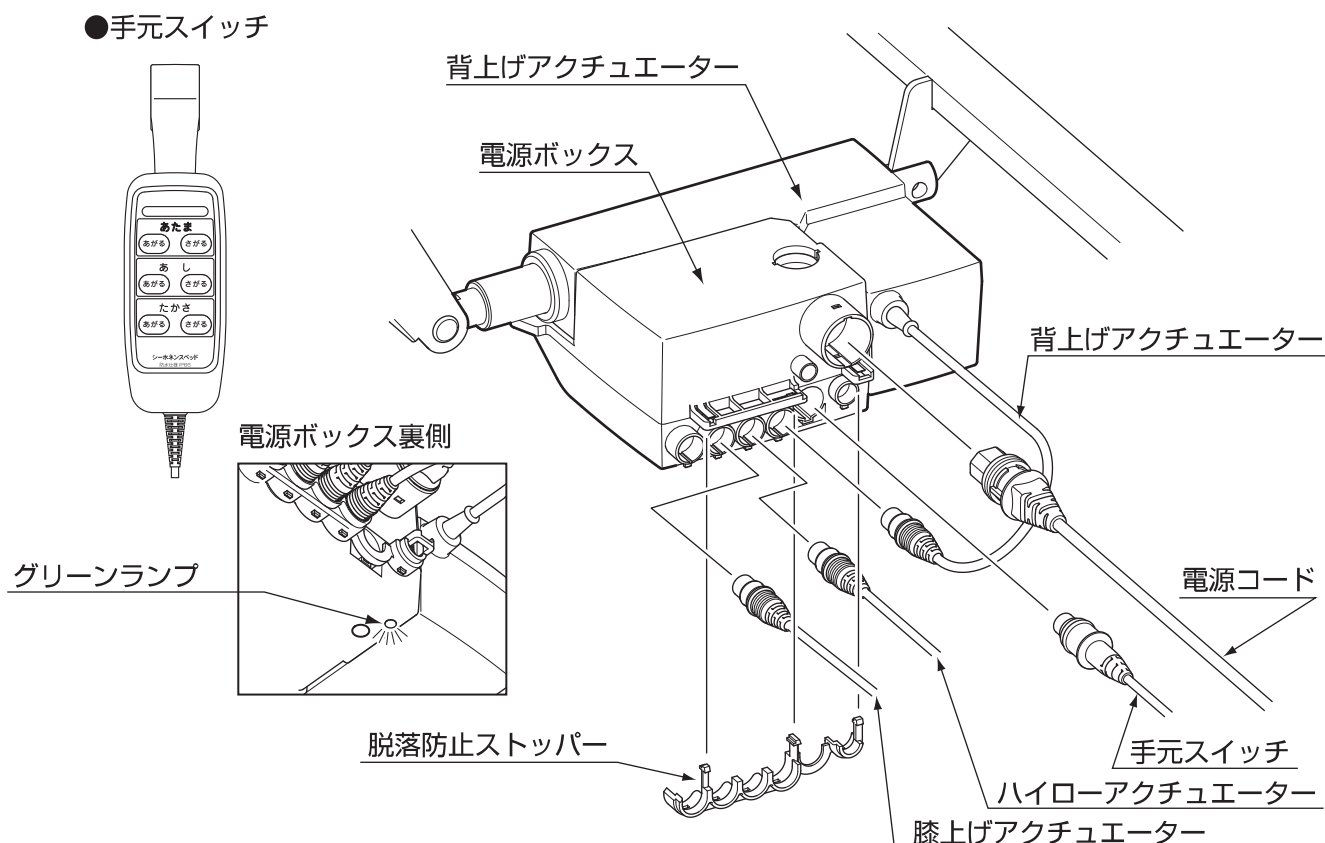
グリーンランプ

電源コード

脱落防止ストッパー

手元スイッチ

ハイローアクチュエーター

膝上げアクチュエーター

■グリーンランプについて

●電源コードのプラグをコンセントに差し込むと、グリーンランプが点灯します。

●電源コードのプラグを差し込んでもグリーンランプが消えている!!
故障の可能性がありますのでベッドの使用をすぐにやめ、販売店にご連絡ください。

●使用電源は100V以外では使用しないでください。

●電源コードのプラグは確実にコンセントに差し込んでください。電源部のグリーンランプが点灯しているか確認してください。

●ボトムが上がりきる、または下がり切った時に手元スイッチのボタンを押しつづけると過電流がかかり回路が遮断され作動しなくなります。

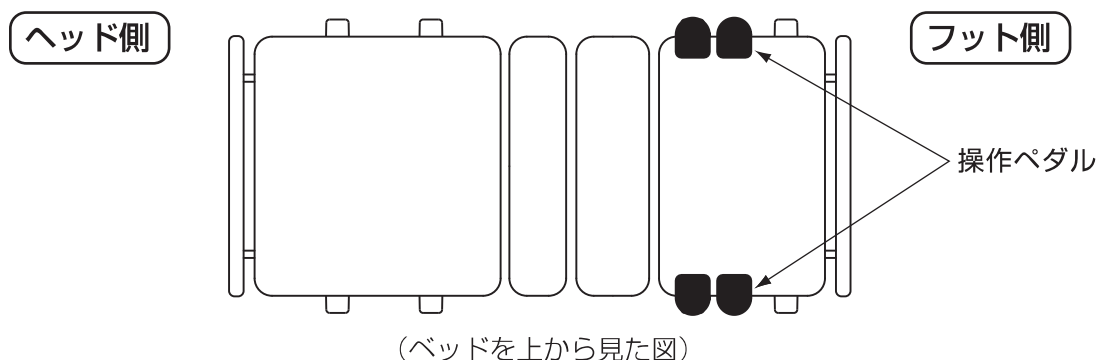
●電源部の半導体が破損し、事故の原因になります。手元スイッチのボタンを押したまま電源コードのプラグを抜かないでください。

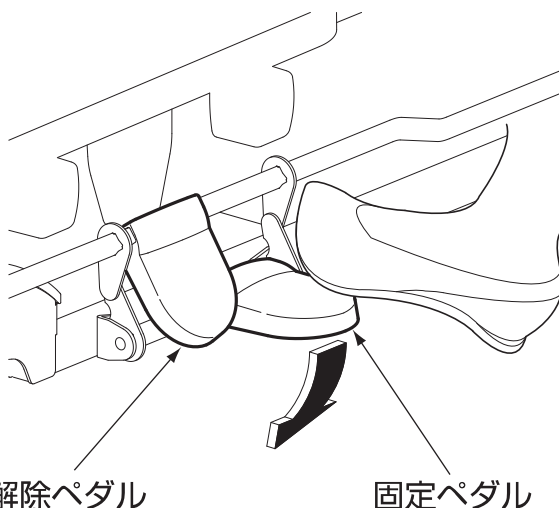
トータルロックキャスターについて

トータルロックキャスターの説明

[ふみふみ(Fumi-Fumi)トータルロックシステム]

●専用ペダルを交互に軽く踏むだけで、キャスターの固定・解除が簡単にできます。
●4輪同時制御のため、1回の操作でＯＫ。
●ふみふみロックペダルは左右どちらにも付いており、ナースワークの足回りを邪魔せず、スムーズに看護できます。

（ベッドを上から見た図）

※このふみふみトータルロックシステムは［FL-3420TY］および［FL-3430TY］のみに付いている機能です。

トータルロックキャスターの操作のしかた

固定するとき

●「固定」ラベルが貼ってある操作ペダルを矢印の方向に踏み込むと4輪同時に旋回と回転が固定されます。

解除するとき

●「解除」ラベルが貼ってある操作ペダルを矢印の方向に踏み込むと4輪同時に旋回と回転が解除されます。

事故、破損、ケガをします。

●移動する際は必ず、解除ペダルをしっかりと踏み込んで、解除ペダルが下がっていることを確認してください。
●ベッド設置後は必ず、固定ペダルをしっかりと踏み込んで固定してください。
●キャスターが固定された状態でベッドを無理に動かしますと、故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。
●ベッド移動時以外は、必ず固定をしてください。

ダブルキャスター／グラウンドロックキャスター

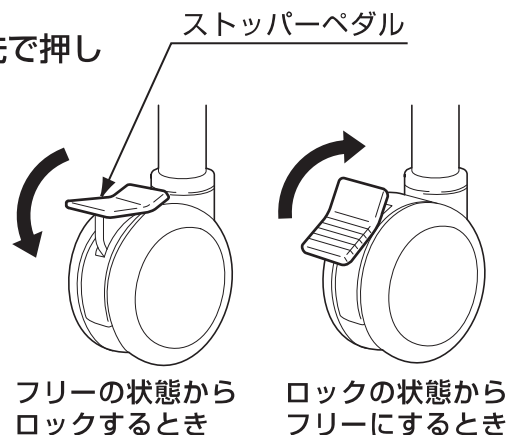
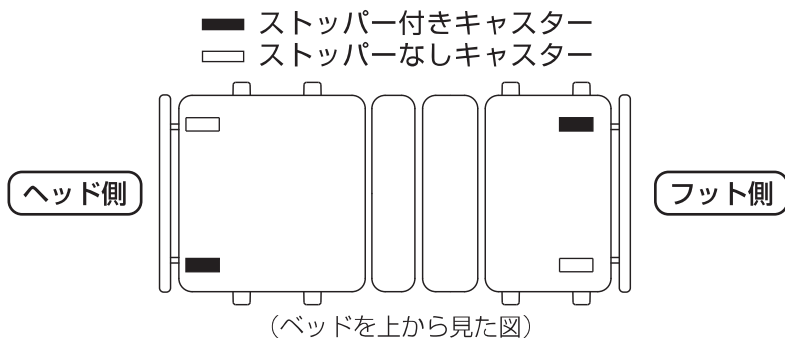
■対角ダブルストッパーキャスターについて

※この対角ダブルストッパーは［FL-3420C］および［FL-3430C］のみに付いている機能です。

●対角ダブルストッパーキャスターのストッパーペダルは、
ヘッドボード・フットボード側より向かって右側にあります。
ストッパーペダルを踏み込むとロックされます。
ロックを解除するときは、ストッパーペダルをつま先で押し上げてください。

（ベッドを上から見た図）

フリーの状態から
ロックするとき

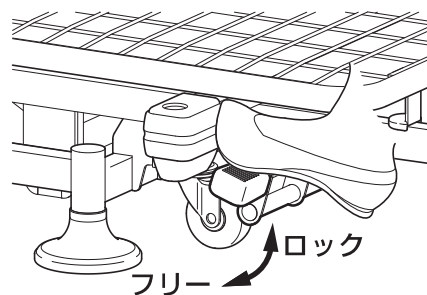
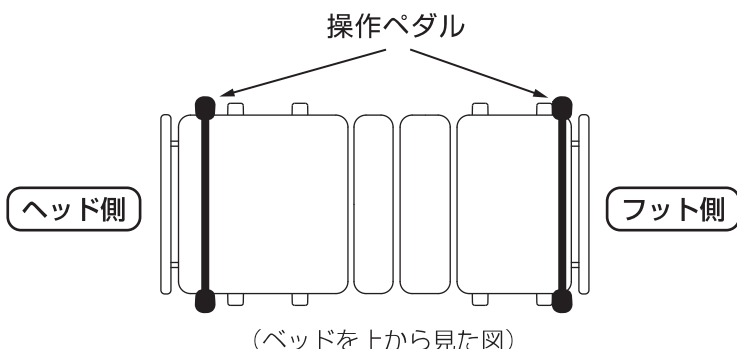
ロックの状態から
フリーにするとき

事故、破損、ケガをします。

●移動する際は必ずストッパーペダルが上がっていることを確認してください。
●ベッド設置後は必ずストッパーペダルを踏みこんでロックしてください。
●キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かしますと、故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。

■グラウンドロックキャスターについて

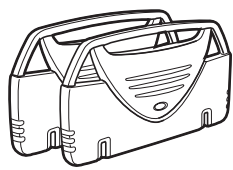
※このグラウンドロックは［FL-3420G］および［FL-3430G］のみに付いている機能です。

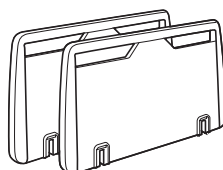
●グラウンドロックキャスターの操作ペダルはヘッド側とフット側の下方両側にあります。ヘッド側とフット側のペダルが独立しているので、ベッドの方向転換・配置転換がスムーズに行えます。
操作方法は、ペダルを足の甲で押し上げると脚座により固定されます。ペダルを踏み込むとキャスターにより搬送できる状態になります。

（ベッドを上から見た図）

事故、破損、ケガをします。

●移動する際は必ずペダルが下がっていることを確認してください。
●ベッド設置後は必ずペダルを押し上げてロックしてください。
●ロックされた状態でベッドを無理に動かしますと、故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。
●ゆかの状態によっては、ロックがききにくいことがありますが、故障ではありません。水平な場所にベッドを設置してください。

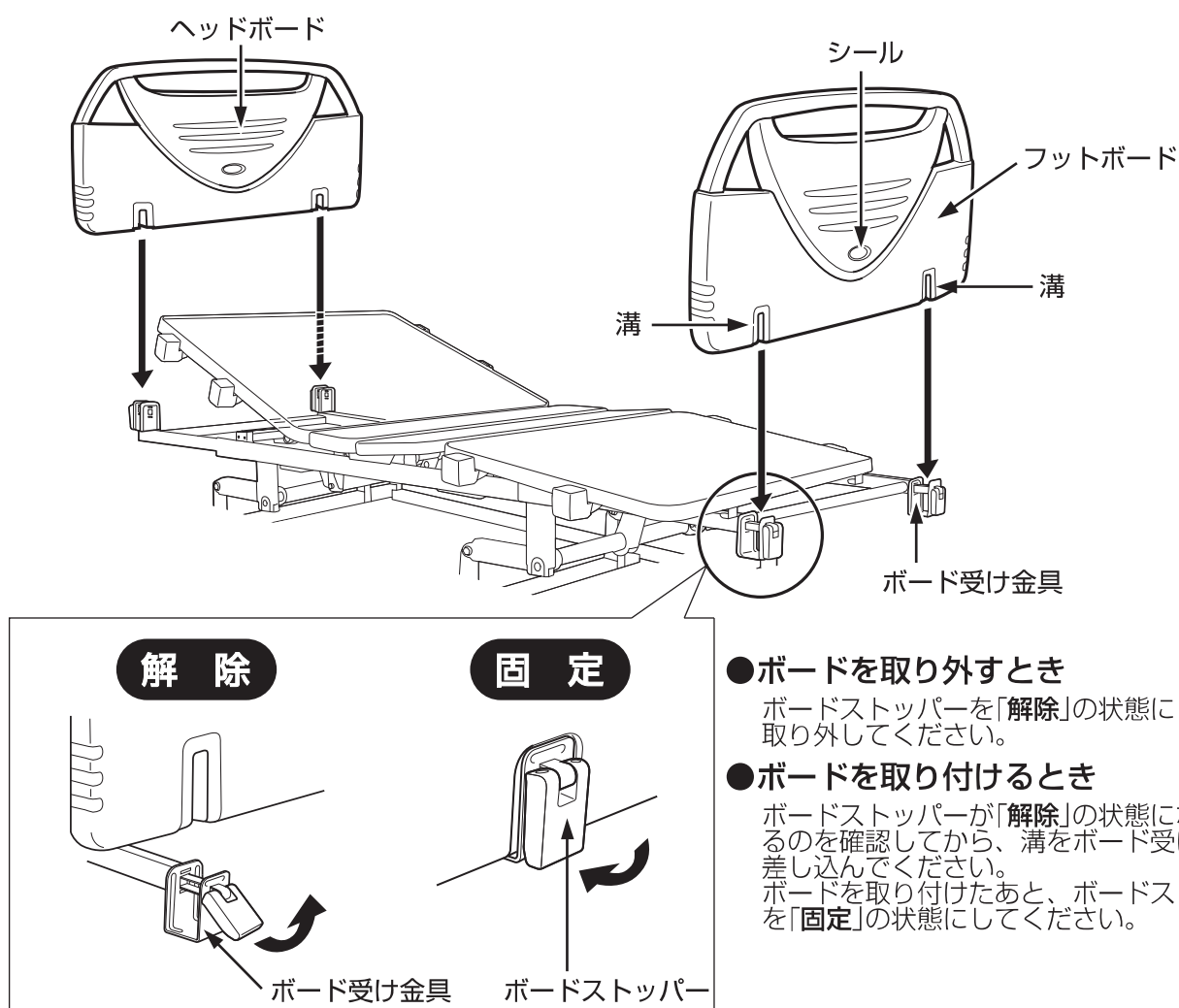
ヘッド・フットボードの着脱方法

■ ヘッド・フットボードの種類

プラスチックボード
FL-3420シリーズ

・ベージュ[B]
・ピンク[P]
・ラヴェンダー[L]

高級化粧板ウッドボード
FL-3430シリーズ

・ウッド[W]

■ ヘッド・フットボードの取り付け・取り外し

●ヘッド・フットボードは取り付け・取り外しが可能です。
頭部治療、挿管などの際にはヘッドボードを取り外すことが可能です。下肢治療、下肢訓練などの際には、フットボードを取り外すことが可能です。

●**ボードを取り外すとき**
ボードストッパーを「**解除**」の状態にしてから取り外してください。

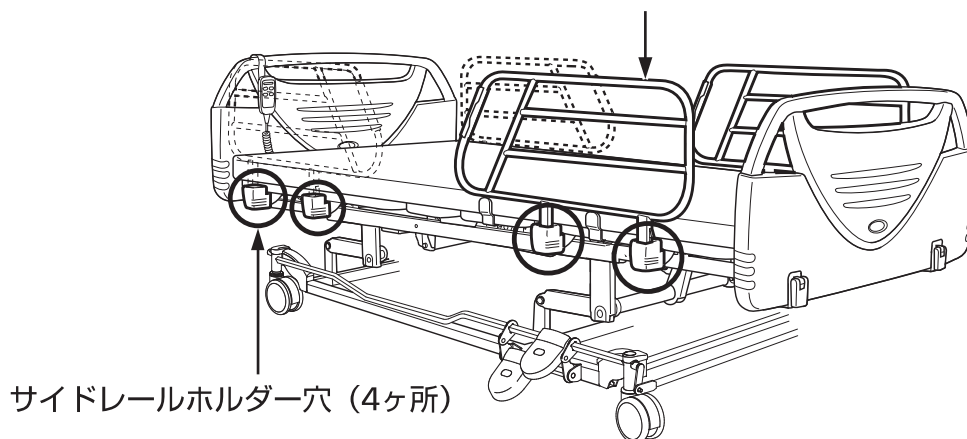
●**ボードを取り付けるとき**
ボードストッパーが「**解除**」の状態になっているのを確認してから、溝をボード受け金具に差し込んでください。
ボードを取り付けたあと、ボードストッパーを「**固定**」の状態にしてください。

事故、破損、ケガをします。

●ヘッド・フットの取り付け、取り外しの際は、手や指などを挟まないように注意してください。
●「 **Seahonence** 」のシールがある方がフット側のボードです。間違えないように取付けてください。
●ボードはしっかり最後まで差し込んで確実にボードストッパーで固定してください。不用意にボードがはずれる恐れがあります。
●ヘッド・フットボードには腰を掛けたり寄りかかったり無理な荷重をかけないでください。

サイドレールの使用方法

■ サイドレールを取付ける

●ベッド両側のサイドレールホルダー穴を利用してサイドレールが使用できます。

●取付けかた

サイドレール上部を持ち、ホルダー穴に「カチッ!」と音がするまで差し込む

●取外しかた

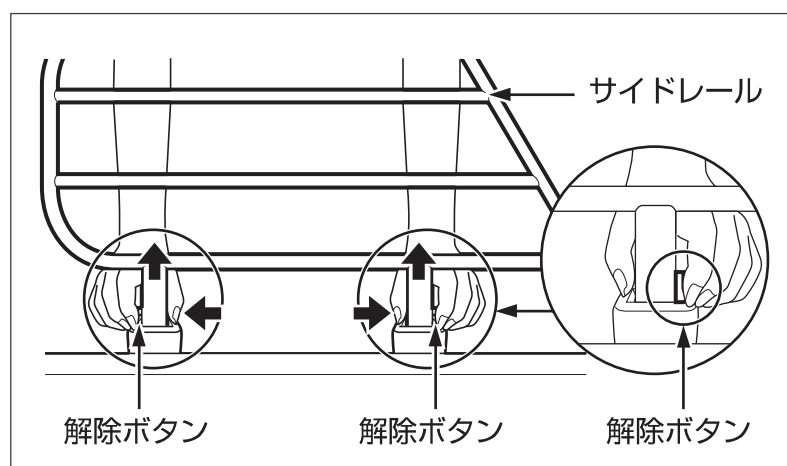
サイドレールの解除ボタンを指で押しながら、引き抜く

お願い

ベッドの性能を最大限いかすため、必ず守ってください。

このベッドには必ず弊社製品のサイドレールK-122をお使いください。他社の製品は、寸法などが適合しないだけでなく、ベッドに負担をかけ故障の原因となります。

事故、破損の原因となります。

- ●取付けるとき、解除ボタンをもって差し込むと指をはさむことがあります。必ず図のようにサイドレールを持って差し込んでください。
- ●取外すとき、解除ボタンを押さずに引き抜こうとした場合、サイドレールやベッドが壊れるおそれがありますので絶対にしないでください。

マットレスの種類とご注意

マットレスの種類

MB-2500L　ダブルウェーブマットレス　　サイズ：900×1910×80

●カバー／ポリエステル繊維（難燃素材）
●クッション材（中芯）／ポリエステル短繊維100%（難燃素材）
●安定性、体圧分散性、ギャッチ特性、耐久性に優れたダブルウェーブ構造。
●丸ごと洗濯、スチーム滅菌できるウォッシャブル対応。

MB-2501L　デラックスダブルウェーブマットレス　　サイズ：900×1910×80

●カバー／特殊抗菌性ポリエステル繊維（難燃素材）
●クッション材（中芯）／ポリエステル短繊維100%（難燃素材）
●安定性、体圧分散性、ギャッチ特性、耐久性に優れたダブルウェーブ構造。
●丸ごと洗濯、スチーム滅菌できるウォッシャブル対応。

MB-2250L　ダブルウェーブマットレス・スリム　　サイズ：900×1930×55

●カバー／ポリエステル繊維（難燃素材）
●クッション材（中芯）／ポリエステル短繊維100%（難燃素材）
●安定性、体圧分散性、ギャッチ特性、耐久性に優れたダブルウェーブ構造。
●低床ベッドに最適な超薄型マットレス。
●丸ごと洗濯、スチーム滅菌できるウォッシャブル対応。

K-155　ＮＥＷプリアントＥＸマットレス　　サイズ：900×1910×100

●カバー／ポリエステル繊維（抗菌防臭加工）
●クッション材（中芯）／RGD※注1と特殊ウレタンフォームの特殊2層構造（抗菌防臭加工）
●「ムマック加工」※注2により優れた通水性を実現した、水洗い可能なマットレス。

※注1：新衝撃吸収性ウレタンフォーム
※注2：ウレタンフォーム中の薄い膜を可燃性のガスを用いて瞬時に焼却し、無膜化する加工方法

K-160　ソフトウェーブマットレス　　サイズ：900×1910×85

●カバー／ポリエステル繊維
●クッション材（中芯）／ウレタン
●関節などに痛みがあり、硬いマットレスでは苦痛のため寝返りできない方に適応します。

注　意

事故、破損をします。

●このベッドには、必ず弊社製のマットレスを組み合わせてご使用ください。他社製のマットレスは、寸法や折れ曲がりの点で、適合しないだけでなく、ベッドに負担をかけ故障の原因になります。
●ウォーターベッドは、適合しません。

修理・お取り扱いお手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店、
レンタル取次店へお申し付けください。

【カスタマーサポートお問い合わせ窓口】

FreeCall 0120-20-1001 10月1日は福祉用具の日

シーホネンス株式会社

〒537-0001　大阪市東成区深江北3丁目10番17号　TEL（06）6981−3432